

平成21年度9月補正予算案について

1 概要

9月補正予算は、国の経済対策に対応するもの及び国の補助金の内示に伴い補正を要するもののほか、早急に対応すべきものについて措置し、総額156億円を計上することとした。

【主な補正項目】

◆ 経済対策関係（国の補正予算に対応するものなど） 88億円

※下段（ ）は基金積立額で内数

○森林整備の推進・林業の再生	2,100百万円
・間伐・路網整備、高性能林業機械の導入など	(1,400百万円)
○医療施設の耐震化の促進	1,905百万円
・災害拠点病院、2次救急医療機関の耐震化	(1,905百万円)
○社会福祉施設の耐震化等の促進	1,794百万円
・社会福祉施設の耐震化、スプリンクラーの設置	(1,763百万円)
○公共事業	560百万円
・港湾整備、林道整備、漁港・漁場整備	
○生活福祉資金貸付の拡充	484百万円
・生活福祉資金の貸付原資の追加など	
○高校生に対する奨学金の拡充等	340百万円
・奨学金の貸与者枠の拡大など	(293百万円)
○地域グリーンニューディール事業	332百万円
・住宅用太陽光発電等導入支援、海岸漂着ごみ対策など	(93百万円)
○企業の新卒内定者・若年就業者研修の支援	5百万円
・県による内定者研修、新人・若年者研修の実施	

◆ 公共事業等（国の当初予算に対応するものなど） 51億円
 ※国の補正予算関係（5億円）を含めると56億円

- 公共事業 3,925百万円
 ・道路整備、河川整備、砂防事業、治山事業など
- 地域活力基盤創造交付金事業（公共事業以外） 1,150百万円
 ・空港用消防車・排水ポンプ車の購入、信号灯器LED化など

◆ その他 17億円

- 新型インフルエンザ対策 1,035百万円
 ・パンデミックワクチン接種経費、医療機関による空床確保に対する支援
- 情緒障害児短期治療施設の整備 69百万円
 ・情緒障害児短期治療施設内への小中学校分教室の設置
- 水産練習船の建造 11百万円
 ・水産練習船「わかしまね」の衝突沈没事故に伴う新船建造のための調査設計
- 超重症心身障害児（者）等のショートステイの促進 9百万円
 ・超重症心身障害児（者）等のショートステイ受入れに必要な設備整備、看護師配置
- 人件費 190百万円
 ・共済負担金の負担率の変更に伴う職員給与費の増など

2 平成21年度一般会計歳入歳出予算

6月補正後予算額	①	5,725億円 (572,473,429千円)
9月補正予算額	②	156億円 (15,634,863千円)
補正後予算額	①+②	5,881億円 (588,108,292千円)
*対前年度同期比		116.2%

【参考】平成20年度9月補正後予算額 5,060億円 (506,002,042千円)

3 財 源

(1) 国庫補助金等	120億円
① 基金積立目的の国庫補助金等	56億円
② 公共事業等その他の国庫補助金等	64億円
(2) 基金（(1)の①を積み立てたもの）の取崩し	13億円
(3) 県税	▲22億円
(4) 地方交付税	28億円
(5) 繰越金	5億円
(6) 県債	6億円
(7) その他の歳入	6億円
合 計	156億円